

Blancco Management Console (BMC) から Blancco Drive Eraser をリモートで制御することで、お客様は複数の場所でハードディスクやSSDをリモートから同時消去できます。これにより、組織は貴重な作業時間とリソースを節約しつつ、セキュリティ強化が可能になります。

リモート消去のできること:

- 施設から持ち出される前に、あらゆる場所で機器資産を安全にデータ消去します。
- データを含む機器の輸送を避けることができます。
- 効率的なデータセンターの廃棄または統合のために、数千台のサーバードライブを同時にデータ消去します。
- 返品保証(RMA)ドライブを、製造メーカーへの返却前に、まとめてデータ消去します。
- ハードドライブを接続したまま、輸送前にデータ消去します。
- 施設の限られた担当者のみでデータ消去を実施します。例えば、1人の担当者もしくは管理者が数千台のサーバーを制御しデータ消去します。
- 厳重に守られた消去プロセスを実現します。リモート消去がはじまると、ローカルの Drive Eraser の UI がロックされます。

BMC から利用できる Drive Eraser の制御 は次のとおりです:

✓ データ消去の開始

ユーザが選択できること:

- データ消去方式
- リマップセクタの消去 (yes/no)
- 検証レベル
- 消去後の自動シャットダウン(yes/no)

✓ 消去の一時停止

✓ 消去のキャンセル

✓ 消去の再開

✓ クライアント端末のシャットダウン

✓ クライアント端末のリスタート

✓ 現在および古いデータ消去結果を管理

✓ 消去レポートの取得



リモート消去のその他の利点

- データ消去完了後、消去レポートを Management Console に自動送信
- 消去プロセス全体においてネットワーク接続が不要
- 消去レポートのカスタムフィールドの編集
- 不具合レポート/クラッシュログをリモートから収集
- 一箇所から一度に複数のデータ消去の進行状況を監視

Blancco のリモートデータ消去ソリューションの詳細は、営業担当者にお問い合わせください